

令和5年度事業報告書

令和5年度事業は、おむつの洗濯及びリースの事業（以下、「ダイアパー事業」という。）における諸問題の調査及び研究等を通して、ダイアパー事業の適正な運営と発展を図ることにより、生活環境の浄化と社会福祉の向上に寄与すべく、ダイアパー事業の衛生基準の適正な確保などに関する事項を重点として事業の推進を図った。

第I 会員に関する事項

1. 会員の異動状況

(令和6年3月31日現在)

区 分	4年度末	5年度中		5年度末
		入 会	退 会	
正 会 員	80	0	2	78
賛助会員	17	0	1	16
計	97	0	3	94

正会員の退会 : [5.6.30] 株式会社 万 葉 関東甲信越支部
 [6.3.31] 有限会社 花籠製綿 東北支部
 賛助会員の退会 : [5.9.30] 株式会社 タカシマ商会

2. 正会員 支部別・都道府県別 入会状況

(令和6年3月31日現在)

支部名	都道府県名	支部名	都道府県名
北海道 (5)	北海道 (5)	近畿 (7)	京都 (1) 大阪 (2)
東 北 (11)	青森 (2) 岩手 (1) 宮城 (4) 秋田 (1) 福島 (3)		兵庫 (3) 和歌山 (1)
関東甲信越 (18)	茨城 (1) 埼玉 (4) 千葉 (1) 東京 (3) 神奈川 (5) 新潟 (3) 長野 (1)	中国 (12)	鳥取 (1) 島根 (1) 岡山 (6) 広島 (3) 山口 (1)
		四国 (7)	徳島 (1) 香川 (1) 愛媛 (5)
東海北陸 (10)	富山 (2) 静岡 (2) 愛知 (6)	九州 (8)	福岡 (3) 佐賀 (1) 宮崎 (1) 鹿児島 (2) 沖縄 (1)
		計	78
会員不在県 (14)	山形、栃木、群馬、山梨、岐阜、石川、福井、三重、滋賀、奈良、高知、長崎、熊本、大分		

3. 賛助会員 本社所在地別 入会状況

(令和6年3月31日現在)

地区名	本社所在地県名	地区名	本社所在地県名
関東 (8)	埼玉 (1) 東京 (6) 神奈川 (1)	近畿 (5)	大阪 (5)
東海 (2)	愛知 (2)	九州 (1)	福岡 (1)
		計	16

第II 役員に関する事項

1. 定数及び現在数

(令和6年3月31日現在)

区分	定数	現在数	任期
理事	10人以上15人以内	12人	令和4年6月15日～
監事	2人	2人	令和6年6月定時総会日

2. 役員会の構成と現任者氏名 (順不同・敬称略)

(令和6年3月31日現在)

理事長 (支部長兼務)	副理事長 (支部長兼務) (定数2人)	専務理事	常務理事 (支部長兼務) (定数8人)	理事	監事
高江 智和理 (北海道)	佐藤 哲也 (関東甲信越)	(副理事長兼務)	加藤 忍 (東北)	門松 秀樹 野澤 和弘 (以上正会員)	唐沢 昌敬 (会計士)
			長谷川 正親 (東海北陸)		飯塚 素行 (税理士)
			東 純生 (近畿)		
			大野 博之 (中国)	杉本 貴広	
			白木 元朗 (四国)	宮下 義浩 (以上賛助会員)	
			松山 俊博 (九州)		
1人	1人		6人	4人	2人

※米田理事より令和5年6月22日付での退任届出があり、同日をもって退任した。

第Ⅲ ダイアパーの衛生確保・品質向上等の推進に関する事項

令和5年度における当振興会事業は、本法人の設立趣旨に沿い定款第3条の目的を達成するため、ダイアパーの衛生面からの洗濯技術・品質向上及び安定提供等に資する事業を中心として次に掲げる各事業の推進を図った。

1. 貸おむつに関する厚生労働省ガイドラインの普及事業

令和5年度事業計画に基づき、会員各社等において生産されている貸おむつの衛生状態を把握確認するための「貸おむつ細菌検査事業」及び会員各事業所の貸おむつ洗濯工場の衛生基準の確認点検のための「自主点検委員による衛生基準自主点検調査（隔年事業）」について、振興会役員も参画した拡大技術調査研究委員会において検討作成した各事業の実施要領等により、次のとおり実施した。

(1) 貸おむつ細菌検査事業の実施

会員各社等において生産されている貸おむつの細菌検査は、令和5年7月13日付け日ダ振発第20号及び令和6年1月22日付け日ダ振発第35号で通知した「令和5年度貸おむつの官能検査及び細菌検査の実施について」の「令和5年度（夏季）・（冬季）おむつの官能検査・細菌検査実施要領」に基づき、検査日を夏季は7月31日（月）～8月2日（水）、冬季は2月5日（月）～7日（水）と定め、全国一斉に実施した。

また、技術調査研究委員会からの要請に基づき、前年同様、セレウス菌の自主的な追加検査を夏季の細菌検査において実施した。

検査費用は、前年同様、会員が委託する非会員工場分も含め全てを本部で負担した。検査は、（公社）日本食品衛生協会食品衛生研究所に委託して実施した。

なお、非会員へ委託している場合は、当該委託先に対し、本検査への積極的な受検の勧奨を要請するなどして実施した。

○令和5年度の支部別検査状況は、次表のとおりである。

	受検会員数		受検数		初回合格数		再検査数		再検査 不合格数	
	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季
北海道	4	3	4	3	4	3	0	0	0	0
東北	9	9	12	12	11	12	1	0	0	0
関東甲信越	12	12	13	13	7	13	6	0	2	0
東海北陸	8	8	8	8	6	8	2	0	1	0
近畿	5	5	5	5	4	5	1	0	0	0
中国	7	7	8	8	6	8	2	0	2	0
四国	6	6	6	6	4	6	2	0	0	0
九州	7	5	8	7	7	6	1	1	0	0
計	58	55	64	62	49	61	15	1	5	0
前年度	60	60	66	66	50	66	16	0	2	0

注1 「受検会員数」と「受検数」の差は、1社複数工場および非会員委託工場である。

注2 夏季再検査の内訳：異臭・一般細菌・大腸菌とセレウス菌である。

なお、セレウス菌の自主検査は夏季のみ実施し、5工場で検出された。

注3 「しみ・変色」のみ該当の会員については、再検査はせず注意喚起を行った。

注4 再検査で不合格の会員は、各自再々検査実施するよう通知した。

(2) 自主点検委員による衛生基準自主点検調査の実施（隔年事業）

ア 自主点検事業の実施に当たっての協力要請

令和5年7月6日付けにて、日ダ振発第17号で支部長、日ダ振発第18号で正会員に、理事長名通知「令和5年度ダイアパー衛生基準自主点検調査事業の実施について」をもって、令和5年9月8日点検委員技術講習会の開催と10月自主点検調査の円滑な実施について協力要請をした。

また同正会員向け通知では、点検委員以外の者でも技術講習会の受講申込を受け付ける旨の連絡も行った。

イ 点検委員の委嘱と点検委員技術講習会の開催

令和5年9月8日、ホテルグランドヒル市ヶ谷において、「点検委員技術講習会」を開催した。受講者は、点検委員が25名、点検委員以外からは、4名の参加があった。

ウ 点検委員技術講習会 プログラム（別紙）

エ 点検委員による自主点検調査の実施

実施期間中に、全国47工場を対象に、各支部の点検チームにより、次の表のとおり実施された。

○ 令和5年度自主点検調査実施状況

支部名	実施期間 (実延べ日数)	委員数	点検数	支部名	実施期間 (実延べ日数)	委員数	点検数
北海道	10/19 (1日)	2名	2工場	近畿	10/5~20 (4日)	7名	5工場
東北	10/13~23 (5日)	2名	9工場	中国	10/11~26 (4日)	4名	6工場
関東甲信越	10/18~23 (4日)	6名	8工場	四国	10/4~19 (3日)	8名	5工場
東海北陸	10/6~12 (3日)	6名	6工場	九州	10/17~11/2 (3日)	4名	6工場
				合計	(実延べ日数) 27日	39名	47工場

オ 自主点検調査においては、点検委員が書類審査、現地確認を行い、点検表の45項目を「適は○」、「要改善は△」、「不適は×」の3区分により判定した。これを委員相互で確認し、連署・押印後、支部長経由にて本部に提出した。

本部事務局において、令和5年11月に各点検表・調査付票の判定結果・算定数値について審査、照会等するなど全国集計し、理事長より技術調査研究委員会に対する総合評価を諮問するための関係資料として取纏めを行った。

カ 自主点検調査結果の総合評価

令和5年12月15日（金）、第2回拡大技術調査研究委員会を開催し、技術調査研究委員会に対し総合評価を諮問した。

同委員会においては、「不適の×」、「要改善の△」についての指摘・指導内容、前回の点検結果の突き合せなど、公正かつ厳正に総合評価が行われた。

星数による成績評価は、次表のとおり「総合評価に係る判定基準」を適用し、最終的な個別審査を行った。

○ 総合評価に係る判定基準（技術調査研究委員会）

判定基準		判定	星数
第1基準	第2～第4基準		
すべて ○	すべて ○	秀	☆☆☆☆☆
△が1項目	△が5項目以内	優	☆☆☆☆
△が2項目	△が10項目以内 ×が2項目以内	良	☆☆☆
△が3項目	△が15項目以内 ×が5項目以内	不良	☆☆
△が4項目 ×が1項目以上	△が16項目以上 ×が6項目以上	不可	☆

- 令和5年12月18日付けで、技術調査研究委員会（大神弘明委員長）より、次のとおり理事長あて答申があった。

令和5年12月18日

一般社団法人 日本ダイアパー事業振興会
理事長 高江 智和 理 様

一般社団法人日本ダイアパー事業振興会
技術調査研究委員会 委員長
大 神 弘 明

答 申 書

令和5年12月15日、貴職から諮問された令和5年度ダイアパー衛生基準自主点検調査の判定結果に基づく総合評価については、下記のとおり答申する。

記

1 総合評価の表示について

総合評価の結果は、別紙1の「令和5年度ダイアパー衛生基準自主点検調査事業実施要領に基づく総合評価に係る判定基準（令和3年度と同基準）」により、次表のとおり、星数及びその成績の段階順位により表示する。

星 数	成 績	摘 要
☆☆☆☆☆	秀	非常に良好で他の模範となる。
☆☆☆☆	優	良好である。
☆☆☆	良	普通である。
☆☆	不良	改善を要する。
☆	不可	不良であり、より一層の改善を要する。

2 会員別の総合評価について

別紙2の「令和5年度自主点検調査総合評価一覧表」のとおり。

3 総合評価を終えて

今回の総合評価を行うにあたり、点検委員から提出された「洗濯施設・衛生基準点検表」及び「点検調査付票」により、前回評価との検証も併せて行い、客観的な算定数値によって判定の可否をチェックするなど、より公正かつ厳正な総合評価となるよう努めた。（別紙3「令和5年度自主点検調査「点検委員の評価判定とその指摘内容」に対する委員会の最終評価判定一覧表」及び別紙4「令和5年度自主点検調査点検項目別判定一覧表」を参照）

その結果、第1衛生基準（細菌検査）では、直近（5年夏）の検査結果で一般細菌数が基準値を超えたものが10施設あったが、その全てが再検査等で合格（△）となっていた。第2基準～第4基準の判定では、要改善事項の件数が8施設12事項と項目数では前回よりやや増加し（7施設10事項）、1施設6事項以上の指摘となった施設は前回と同様に無かった。

貸おむつに関する厚生労働省のガイドラインは、会員施設であろうと非会員施設であろうと適用されるものであることから非会員に業務委託をしている会員においては、当該ガイドラインの趣旨の徹底に引き続き努められたい。

なお、点検委員の調査においては、工場における作業等の留意事項や改善につながるような事項について、引き続き、点検委員は必要に応じて助言、注意喚起等に努めるようお願いする。

総合評価の結果は、最上位の5ツ星は33施設、4ツ星は13施設、3ツ星が1施設で、2ツ星（不良）以下となった施設は無かった。

今回は、自主点検調査が新規又は諸事情により調査間隔が空いた施設の改善項目が多くなったが、前回の自主点検実施施設にあっては、5年夏の細菌検査の再検査等施設が多くなった以外の項目では、前回の令和3年度とほぼ同じような状況となっており、施設の衛生管理に対する意識が定着していると伺え、引き続き、この水準を維持・向上するよう努められたい。（別紙5「令和5年度支部別総合評価結果」を参照）

また、今後もこのような会員相互による自主点検調査方式による貸おむつ洗濯施設の評価認定制度が会員はもとより社会的な信頼・評価を高めていくために、クリーニング師の有資格者等の貸おむつ洗濯施設の管理運営に関し十分な専門的知識と経験を有する点検委員による点検調査が望ましいこと、また、点検調査1チームは複数人とする必要から、点検委員以外の点検委員技術講習会への参加による人材の育成に関しても一層促進するとともに、点検委員の各支部間における情報交換を行うことなどを引き続き提起して置きたい。

終わりに、各支部及び点検委員におかれては、「貸おむつに関する厚生労働省のガイドライン」による衛生管理を普及徹底していくためには、点検委員のみならず貸おむつ洗濯施設の従業者に対しての技術研修・衛生講習会を継続的に開催するなど、引き続き、衛生知識等研鑽の機会を提供していくことが必要かつ重要であることを提起し、答申とする。

（添付資料）

別紙1：「令和5年度ダイアパー衛生基準自主点検調査事業実施要領に基づく
総合評価に係る判定基準（令和3年度と同基準）」

別紙2：「令和5年度自主点検調査総合評価一覧表」

別紙3：「令和5年度自主点検調査「点検委員の評価判定とその指摘内容」に対する
委員会の最終評価判定一覧表」

別紙4：「令和5年度自主点検調査点検項目別判定一覧表」

別紙5：「令和5年度支部別総合評価結果」

令和5年度ダイアパー衛生基準自主点検調査
点検委員技術講習会プログラム

日 時 令和5年9月8日(金)13時～17時
場 所 ホテル グランドヒル市ヶ谷

(13:00～13:10) (10分)

1. 開会 (兼開講式) 挨拶及び委員委嘱状交付 (代表者)

一般社団法人 日本ダイアパー事業振興会
佐藤 副理事長

(13:10～13:40) (30分)

2. 特別講演 (クリーニング業法の解説)

厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生課専門官
宮地 景子 氏

3. 技術講習

(13:45～14:00) (15分)

(1) 開講挨拶 技術調査研究委員会委員長 大神 弘明 氏
(ダイアパー事業における自主点検の意義)

(14:00～14:45) (45分)

(2) (話題の感染症と微生物制御)
技術調査研究委員会委員 古畑 勝則 氏

—— (休憩 : 15分) ——

(15:00～15:45) (45分)

(3) (ダイアパー洗濯施設・衛生基準 点検のポイントについて)
技術調査研究委員会委員 中川 順一 氏

(15:45～16:30) (45分)

(4) (クリーニング業法と指定洗濯物の衛生)
技術調査研究委員会委員 大坂 隆 氏

(16:30～)

4. 閉会挨拶 (兼閉講式) 技術調査研究委員会委員長 大神 弘明 氏

(3) 技術調査研究委員会の運営

技術調査研究委員会は、前年度同様に当振興会の役員も参画した拡大技術調査研究委員会として、会員各社の事業工場の現状などを踏まえながら、ダイアパー事業の衛生基準の確保改善のため事業の推進について検討した。

また、委員会では、令和3年度から検討課題としている「清拭タオル類に関する衛生確保等について」の検討のため、各会員の協力により清拭タオル類の洗濯処理状況等調査を実施するとともに、令和5年度は昨年を引き続き行細菌検査データの収集と専門委員会における分析評価等を踏まえ、清拭タオル製品の衛生状況の評価と管理目標指数について検討を行った。

来年度は、清拭タオルの洗濯施設等に関する自主衛生管理基準などについて検討を行う予定としている。

○拡大技術調査研究委員会名簿 (敬称略) (令和6年3月31日現在)

区分	氏名	所属及び役職
委員長	大神 弘明	一般社団法人 日本食品安全支援機構 副会長
委員	大坂 隆	元 東京都衛生局 参事
〃	中川 順一	株式会社 オーヤラックスクリーンサービス 技術部長
〃	石飛 博之	公益財団法人 給水工事技術振興財団 専務理事
〃	古畑 勝則	麻布大学 生命・環境科学部 臨床検査技術学科 教授
〃	高江 智和理	理事長：社会福祉法人 北海道光生舎 理事長
〃	佐藤 哲也	副理事長：株式会社ケー・デー・エス 代表取締役社長
〃	杉本 貴広	理事：株式会社 アサヒ製作所 代表取締役社長
〃	宮下 義浩	理事：株式会社 東京洗染機械製作所 執行役員 営業統括本部長

ア 第1回 拡大技術調査研究委員会

日時：令和5年6月30日(金) 12:00～

場所：鉄鋼会館

議題：令和5年度 細菌検査事業(夏季)の実施について
令和5年度 衛生基準自主点検調査の実施について
その他(清拭タオル類の衛生確保に関する検討)

イ 第2回 拡大技術調査研究委員会

日 時：令和5年12月15日（金）10：30～

場 所：鉄鋼会館

議 題：令和5年度 細菌検査事業（冬季）の実施について

令和5年度 衛生基準自主点検調査結果の総合評価及び答申について

その他（清拭タオル類の衛生確保に関する検討）

ウ 専門委員会の開催

第1回 日 時：令和5年 9月26日（火）14：00～

第2回 日 時：令和5年10月16日（月）10：30～

場 所：zoomによるリモート会議

議 題：清拭タオル類に関する細菌検査調査の分析評価等について

2. 広報誌「ほわいと」の発行

人にも環境にも優しい布おむつの普及拡大と環境の保全対策に資する観点から、「広報誌ほわいと」第53号と第54号発行した。

<配布先> 正会員（顧客分を含む）、賛助会員、厚生労働省、

都道府県および各自治体の生活衛生・介護保険・老人保健の各主管課、看護師・

介護福祉士養成施設（専門学校）

第IV その他事業の推進

1. 貸おむつ類の洗濯契約の業務代行実施事業の運営に関する事項

布おむつ類の供給ラインは、汚物を適正に処理し、布おむつ利用者の快適な生活環境を保持する上で、病院や介護施設等にとっては極めて重要な生命線となっている。

このため、布おむつの絶対的供給ライン確保のための業務代行実施事業は、社会公共の観点からも本会に課せられた役割は大きく、引き続き、各支部長との緊密な連携のもとに本制度の適切な運営に当たる。

◎ 業務代行実施依頼契約の更新日は、10月1日とし、一括契約書方式による更新事務の手続きを実施した。

【業務代行実施依頼契約の現況と推移】

支部名	令05.10.1～令06.9.30		対前年度	令04.10.1～令05.9.30		令03.10.1～令04.9.30	
	会員数	契約件数		会員数	契約件数	会員数	契約件数
北海道	5	54	△ 9	5	63	5	65
東北	12	74	△ 6	13	80	13	83
関東甲信越	18	788	19	19	769	20	793
東海北陸	10	916	△ 37	10	953	10	970
近畿	7	1,170	△ 595	7	1,765	7	1,803
中国	12	794	△ 1	12	795	12	786
四国	7	85	△ 2	7	87	7	91
九州	8	202	△ 45	8	247	8	289
計	79	4,083	△ 676	81	4,759	82	4,880

2. 第14回貸おむつ生産量実態調査実施について

ダイアパー業界における布おむつ類等生産の実態とその経営動向を把握するため、令和4年度に第14回目の調査として正会員及び協力非会員宛て依頼し、本部事務局で集計分析を行い、報告書として取り纏め、令和5年6月20日付け日ダ振発第14号にて各会員に送付した。

回 答 状 況

(括弧内は前回調査)

区 分	調査依頼事業所数 (A)	回答事業所数 (B)	回答率 (B) / (A)
正 会 員	81社 (83社)	76社 (77社)	94% (93%)
非 会 員	2社 (2社)	1社 (2社)	50% (100%)
計	83社 (85社)	77社 (79社)	93% (93%)

第V 法人の運営に関する事項

1. 理事会等の開催

(1) 令和5年5月11日 (木) 第1回 通常理事会

於 ホテルグランドヒル市ヶ谷 「真珠」

- ① 令和4年度事業報告 (案) に関する件
- ② 令和4年度収支決算 (案) に関する件
- ③ 令和4年度監査報告に関する件
- ④ 令和5年度定時総会の開催等に関する件
- ⑤ 会員の退会に関する件
- ⑥ その他

米田理事より6月末での理事退任の申出

(2) 令和5年6月16日 (金) 役員 (理事・監事) 会議 「総会役員控室」

- ① 定時総会の運営について
- ② その他

(3) 令和6年3月14日 (木) 第2回 通常理事会

於 ホテルグランドヒル市ヶ谷 「真珠」

- ① 令和6年度 事業計画 (案) に関する件
- ② 令和6年度 収支予算 (損益ベース) (案) に関する件
- ③ 令和6年度 第1回理事会・支部長会及び定時総会の開催 (案) に関する件
- ④ 会員の退会に関する件
- ⑤ 役員改選について
- ⑥ その他

2. 定時総会の開催

令和5年6月16日(金) 定時総会

於 ホテルグランドヒル市ヶ谷 「翡翠」

(議題)

- ① 令和4年度 事業報告(案)に関する件
- ② 令和4年度 収支決算(案)に関する件
- ③ 監査報告に関する件
- ④ 令和5年度事業計画・収支予算の報告に関する件
- ⑤ 会員の退会に関する件

3. 監事会の開催

令和5年4月20日(木) 16:00～ 令和5年度監事監査 於：振興会共用会議室

監査事項：令和4年度事業報告及び収支決算(案)

監査実施者：唐沢公認会計事務所・飯塚税理事務所

4. 諸案件について理事長等役員とのメール等による打合せ

- (1) 令和4年度事業報告及び収支決算案に関する件
- (2) 令和5年度の理事会・総会の日程及び運営等に関する件
- (3) 技術調査研究委員会の運営等に関する件
- (4) 令和5年度細菌検査事業及び自主点検調査事業に関する件
- (5) 令和5年度理事会・総会の日程及び運営等に関する件
- (6) 令和6年度事業計画及び収支予算案に関する件
- (7) 日本テキスタイルサプライ協議会に関する件
- (8) その他振興会事務運営等に関する件等

5. 会員名簿の追加情報等作成提供について

令和元年度より、会員名簿は隔年(役員改選年度)作成としたため、本年度は、10月1日現在における会員名簿の追加情報等を作成し会員に対し情報提供した。

<連絡先> 正会員、賛助会員、各支部、役員

6. ホームページによる情報提供

一般社団法人へ移行と同時に、本法人のアドレス(URL)を<http://www.jdp.or.jp>とし、電子公告による情報を提供している。

- 令和5年度中の アクセス件数 3,664 件
- パソコン版： 2,151 件 (前年度 1,904件)
- スマートフォン版： 1,513 件 (前年度 1,722件)

7. その他 日本テキスタイルサプライ協議会（4団体協議会）の運営に関する事項

(1) 日本テキスタイルサプライ協議会について

令和5年度の会長・理事長及び専務理事等協議会は開催されなかった。このため、令和6年度の事業計画・予算、令和5年度の事業報告・決算及び次期会長の選任などについて書面での協議・報告が行われる予定である。

(参考) 令和6年度 リネンサプライ業技能講習会の日程等 (予定)

- ・初級 : 令和6年 6月 (東京、大阪) ※各会場定員 100名
- ・中級 : 令和6年10月 (東京、大阪) ※各会場定員 100名
- ・上級 : 令和7年 2月 (東京) ※会場定員 70名

8. 本部からの発簡文書等

日付振発・号	年 月 日	文 書 標 題 (件名)	宛 先
1	05. 4. 10	年会費のご請求について	正会員
(事務連絡)	〃	定時総会・懇親会の開催日程のご案内	正会員・賛助会員
2	05. 5. 1	広報誌「ほわいと」の送付について	会員・関係先他
3	05. 4. 10	第1回通常理事会の開催について (支部長会)	役員
(事務連絡)	05. 5. 8	「労働安全衛生手帳」増刷の案内	支部事務局
4	05. 5. 12	理事長表彰のお知らせ	当該会員
5	05. 5. 24	役員会議および定時総会の開催について (総会資料送付)	役員
6	05. 5. 24	定時総会の開催について (総会資料送付)	正会員
7	05. 5. 24	総会懇親会の開催について (ご案内)	賛助会員
(事務連絡)	05. 6. 2	清拭タオルサンプル細菌検査実施について (本社連絡窓口宛)	対象正会員
8	05. 6. 2	清拭タオルサンプル細菌検査実施について (工場宛)	対象正会員
9	05. 6. 2	第1回拡大技術調査研究委員会の開催について (ご案内)	委員
10	05. 6. 7	総会懇親会の開催について (ご案内)	厚生労働省
11	05. 6. 20	年会費のご請求について	賛助会員
12	05. 6. 20	広報誌「ほわいと」掲載の広告料のご請求について	当該賛助会員
13	05. 6. 20	令和5年度総会懇親会の会費請求について	当該賛助会員
(事務連絡)	05. 6. 20	総会資料の送付について	賛助会員・支部事務局
14	05. 6. 20	貸おむつ生産量調査報告書送付について	正・賛, 役員, 協力
(事務連絡)	05. 6. 20	自主点検講習会の日程連絡	各支部長
15	05. 6. 21	清拭タオル細菌検査データ協力をお願い	対象正会員
16	05. 7. 3	支部連絡窓口設置費の請求等について	各支部長
(事務連絡)	05. 7. 3	永年表彰の写真送付について	表彰者
17	05. 7. 6	ダイアパー自主点検調査事業の実施について	各支部長
18	05. 7. 6	ダイアパー自主点検調査事業の実施について	正会員
19	05. 7. 10	自主点検講習会講師の派遣について (お願い)	厚労省
20	05. 7. 13	夏季貸おむつの細菌検査の実施について	正会員
(事務連絡)	05. 7. 19	自主点検判定マニュアル付票の差替について	各支部長
21	05. 7. 20	業務代行実施依頼契約の更新について (お知らせ)	正会員
22	05. 7. 20	業務代行実施依頼契約の更新事務手続きについて	各支部長
23	05. 7. 19	リネンサプライ業技能講習会(中級)の開催について	正会員・賛助会員
(事務連絡)	05. 8. 1	今後の総会・理事会日程について (ご連絡)	役員・支部事務局
(事務連絡)	05. 8. 18	「クリーニング所における衛生管理要領」の一部改正について	各支部長

日夕振発・号	年 月 日	文 書 標 題 (件名)	宛 先	
	24	05. 8. 22	夏季細菌検査の結果通知並びに再検査の実施について	再検査会員
(事務連絡)		05. 8. 23	清拭タオルサンプル検査・成績書の送付について	対象正会員
	25	05. 9. 20	会員名簿の変更箇所連絡のお願い	正会員・賛助会員
	26	05. 9. 20	おむつ類の業務代行実施承諾書の送付について	正会員
	27	05. 9. 20	おむつ類の業務代行実施施設確定件数について	支部長
	28	05. 9. 15	夏季細菌検査・成績書の送付について	正会員
	29	05. 10. 2	夏季細菌検査成績書の送付について	支部長
(事務連絡)		05. 10. 18	「会員名簿」変更箇所連絡	会員・役員他
(事務連絡)		05. 10. 25	「会員名簿」変更箇所連絡（追加連絡）	正会員・賛助会員
	30	05. 11. 1	広報誌「ほわいと」の送付について	会員・厚労省他
	31	05. 11. 10	広報誌「ほわいと」広告料ご請求について	広告掲載賛助会員
	32	05. 10. 27	第2回 拡大技術調査委員会の開催について（ご案内）	委員
	33	05. 11. 15	自主点検調査補助金交付について	支部長
	34	05. 12. 8	リネンサプライ業技能講習会(上級)の開催について	正会員・賛助会員
	35	06. 1. 22	冬季細菌検査の実施について	正会員
	36	06. 1. 25	自主点検調査結果について(認定証交付)	正会員
	37	06. 1. 25	自主点検調査結果について	支部長
	38	06. 2. 8	清拭タオル類に関する細菌検査結果について	正会員
	39	06. 2. 13	第2回通常理事会の開催について（ご案内）	役員
	40	06. 2. 26	冬季細菌検査の結果通知並びに再検査の実施について	再検査会員
	41	06. 3. 5	監事監査の実施について（お願い）	監事
(事務連絡)		06. 3. 15	第2回通常理事会の資料	支部事務局
(事務連絡)		06. 3. 18	障害者雇用率引き上げに関する情報提供について	支部事務局
	42	06. 3. 18	役員改選（候補者推薦のお願い）	常務理事
	43	06. 3. 18	役員改選（次期役員就任のお願い）	監事
(事務連絡)		06. 3. 18	役員改選（就任承諾書における履歴について）	役員
	44	06. 3. 25	役員改選（候補者推薦のお願い）	賛助会員 理事
	45	06. 3. 19	冬季細菌検査・成績書の送付について	正会員
	46	06. 3. 25	冬季細菌検査・成績書の送付について	支部長
	47	06. 3. 28	役員改選（候補者推薦のお願い）	新役員